

5月3日、国体競技の軟式野球（成年の部）加茂会場を担当するアナウンサー研修会が加茂町スポーツセンター総合グラウンドで開かれました。研修は中学校総合体育大会軟式野球プレトーナメント大会に6人のアナウンサーが参加して行われ、選手紹介などの声の出し方や試合の進め方などについて確認しました。

アナウンサーは、今後数回の研修を経て加茂会場で行われる国体競技の本番に備えていきます。



国体準備着々と

—アナウンサー研修会—

里山の春を満喫

—阿波ふるさと祭り—

5月15日、第31回春季阿波ふるさと祭りが開催されました。絶好の行楽日和のもと、遠くは大阪や兵庫など県内外から約6,000人もの方が来場。駐車場は常に満車の状態で、これまでにないにぎわいを見せました。阿波地域で採れた季節の山菜をはじめ、各地区から工夫を凝らした食べ物や特産品などが数多く出品され、たいへん好評でした。

また、早川太鼓（真庭市久世）や麒麟獅子舞（鳥取市用瀬町屋住）による演舞が行われ、祭りに花を添えました。



支 所

加茂支所

阿波支所

久米支所

勝北支所

だ よ り



4月29日、久米体育館で第14回親睦運動会が開催されました。これは中北下町内会が行ったもので、参加した幼児から高齢者までの260人がおんぶリレーや大縄跳び、ジャンケン競争などの競技を楽しみました。声援が飛び交い、ふれあいを深めた1日でした。

地域の活性化には住民の意識が大切です。これからも地域が一体となったコミュニケーションの場づくりに夢を託すイベントでした。

優勝 岡部落

準優勝 多田部落

中北下町内会親睦運動会
飛び交う声援 深まるきずな

山野草と押し花絵 春の展示会
春を彩る作品ずらり



5月14日と15日、勝北文化センターのギャラリーで春の山野草と押し花絵の展示会が開催されました。

出展作品は、文化協会山野草愛好会の会員が丹精込めて育てた「山野草」と、たんぼほの会の会員がいろいろなアイデアを盛り込んだ「押し花絵」。訪れた愛好家たちは、見ごろを迎えた山野草や、1枚の絵のように仕上げられた押し花の作品に興味深げに観賞していました。